

2019年11月8日機能強化

アルファメール2は、2019年11月8日に以下機能の強化を実施しました。

→アルファメール2 機能強化のお知らせ (https://www.alpha-mail.jp/new/service/2019/1025_9084.html)

本資料では機能強化部分の操作方法を説明しております。

機能名		ページ数
管理者メニュー	独自SSL	P.2
	メールボックス修復ツールの追加	P.3

独自SSL

常時SSL化の設定

http://で接続された場合の遷移先を「https://www.お客様ドメイン」「https://お客様ドメイン」のいずれかより選択できるようになりました。



1 「独自SSL」をクリックします。



2 「常時SSLの設定」をクリックします。



3 「常時SSLを有効にする」にチェックを入れ、相応しいコモンネームを選択し、「保存」をクリックします。

! 常時SSLを無効にするには

すでに常時SSL化されている場合は、チェックが入った状態になっています。常時SSL化をやめるときは、チェックを外してください。

常時SSLを有効にする
コモンネーム
 https://www.it-manual.info
 https://it-manual.info

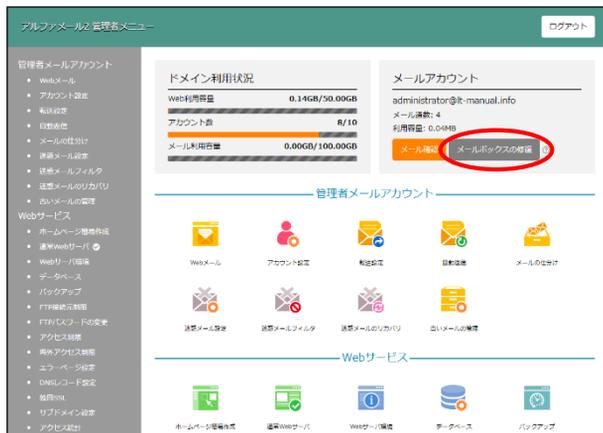
※ 必要に応じて、.htaccessのバックアップを取ることをおすすめします。

メールボックス修復ツール

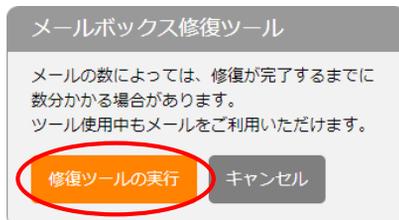
■ メールボックスの修復

Webメール、またはIMAPをご利用の際、メールボックスにて以下のような現象が発生した場合に修復を行い、メールボックスの表示を正常な状態に戻すことができますようになります。

- ・受信トレイや送信済みアイテムを選択してもメールが表示されない
- ・メールが「0KB」と表示され、削除しようとしても削除できない



1 「メールボックスの修復」をクリックします。



2 「修復ツールの実行」をクリックします。



3 「閉じる」をクリックします。

? メールボックス修復ツールについて

メールの数によっては、修復が完了するまでに数分かかる場合があります。メールボックスを修復している間もメールサービスを引き続きご利用いただけます。

修復している間は「メールボックス修復中」の表示になります。

The screenshot shows the 'Mail Account' (メールアカウント) section with the following information: administrator@lt-manual.info, 4 emails, and 0.04MB usage. The 'Repairing Mailbox' (メールボックス修復中) button is circled in red.